

(一社) 愛媛県観光物産協会

令和 6 年度事業報告



2025年5月

観光・物産を取り巻く全国的な状況

【インバウンド需要の急速な回復】

- ・ 訪日外国人旅行者数・・・コロナ禍前の2019年を約500万人上回り過去最高を更新
2019年：約3,188万人
→2024年：約3,687万人（2019年比約116%・2023年比約147%）
※出典：日本政府観光局（JNTO）
- ・ 訪日外国人旅行消費額・・・2年連続で過去最高を更新（全体・1人あたりとも）
2019年：4兆8,135億円（約15.9万円/人）
→2024年：8兆1,257億円（約22.7万円/人）（2019年比約169%・2023年比約153%）
※出典：観光庁「インバウンド消費動向調査」（旧「訪日外国人消費動向調査」）
- ・ 外国人延べ宿泊者数・・・2年連続で過去最高を更新
2019年：1億1,566万人泊
→2024年：1億6,360万人泊（2019年約142%・2023年比約139%）
※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

【日本人の旅行需要は伸び悩み】

- ・ 出国日本人数は約1,305万人で、訪日外国人数の約35%
- ・ 日本人延べ宿泊者数は、2023年比で約97%

【愛媛県内の動向】

- 道後温泉本館全館営業再開（R6. 7）
 - JR松山駅高架化・新駅舎開業（R6. 9）
 - 松山空港国際定期便の再開・増便（ソウル線、釜山線、台北線）
 - グリーンデスティネーションズによる「シルバーアワード」認定（大洲市）
- ×豊後水道を震源とする地震（R6. 4）や、松山城斜面の土砂崩れ（R6. 7）の発生
 - ×南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発令（R6. 8）



- 県内の外国人宿泊者数は約449千人泊（2019年比約207%・2023年比約221%）
伸び率では2019年比・2023年比とも **全国 2 位**

※出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

- 松山空港国際線利用者数（2024年度）は約322千人（2023年度比約237%）

※出典：松山空港利用促進協議会

観光部門 総括

令和6年度 観光部の取り組みのポイント

1

着地型旅行商品の造成・ブラッシュアップ、大手旅行会社等への積極的な営業、OTA販売の強化等により、旅行商品売上が対前年度比1.5倍に増加

2

海外富裕層向けのマーケット拡大が見込まれるアドベンチャーツーリズムの普及・定着に向け、実践的・専門的な研修プログラムを実施し、6名のガイド候補者を育成

3

ユニバーサル社会や高齢化社会の進展などを見据え、新たに車いすユーザーが利用可能な6つの観光コンテンツを造成・販売

4

本年夏の「南予観光振興誘客・送客キャンペーン」実施に向け、ファムツアーや首都圏商談会の開催を支援

5

インバウンド需要の取り込みに向け、香港・台湾・豪州・タイにおいて現地商談や営業活動を展開

令和6年度 物産部の取り組みのポイント

1

「愛媛県観光物産協会チャレンジショップ」を県産品の流通拡大を目指すエリアに展開(札幌市2件)し、県産品の知名度向上を図るとともに、消費拡大チャレンジを支援(取引商品数：53品 売上：3,481千円)

2

ネットショップ「愛ある愛媛いいよかん」において特集ページで話題性のある新商品の紹介を行うほか、国外のサイトへの出展などにより県産品の販売を促進(+4,295千円)

3

連携協定締結企業との当協会への人材派遣等により連携強化を図り、同社の運営するスーパーでの催事拡充のほか大手商社等との新規口座を開設

4

県外催事の厳選と高効率化による売上の増加(+58,786千円)及び手数料収入の増加(+2,350千円)

5

えひめ愛顔の観光物産館における県産品の販売促進(月替わりイベントの実施、冷蔵ケース入替等による販売品目の拡充)

K P I の達成状況

区分	KPI		コロナ前	アクションプラン対象期間				
	項 目	指 標	令和元年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度
			実績	上段：KPI 下段：実績	達成率	上段：KPI 下段：実績	達成率	上段：KPI 下段：実績
観光	いよ観ネット	表示回数(回)	5,298,174	5,715,000 4,690,412	82.1%	6,240,000 3,863,236	61.9%	6,804,000 —
		ユーザー数(人)	1,595,136	2,286,000 2,388,047	104.5%	2,400,000 1,835,497	76.5%	2,520,000 —
	造成商品	利用者数(人)	6,111	6,900 10,610	153.8%	11,600 15,527	133.9%	12,600 —
		販売額(千円)	5,555	8,800 11,518	130.9%	12,000 17,267	143.9%	15,000 —
	物産館	レジ通過人数(人)	81,613	84,900 109,118	128.5%	88,300 97,897	110.9%	91,800 —
		売上金額(千円)	134,817	140,200 179,851	128.3%	145,800 161,654	110.9%	151,700 —
物産	Eコマース	売上件数(件)	4,773	5,700 6,186	108.5%	6,300 7,141	113.3%	7,400 —
		売上金額(千円)	23,458	30,600 32,336	105.7%	33,600 36,631	109.0%	40,300 —

1 令和6年度第1回理事会(書面表決)

表決日 令和6年6月13日(木)
内 容 第1号議案 令和5年度事業報告について
第2号議案 令和5年度決算報告について

2 令和6年度第2回理事会

開催日 令和6年6月28日(金)
会 場 A N A クラウンプラザホテル松山 ルビールーム
出席者 理事・監事
内 容 第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算の変更について
第2号議案 役員の改選について
その他
・令和5年度事業報告について
・令和5年度決算報告について
・会長表彰について
・会員の異動について

3 令和6年度定時総会

開催日 令和6年6月28日(金)
会 場 A N A クラウンプラザホテル松山 ダイヤモンドボールルーム
出席者 会員及び理事・監事
内 容 第1号議案 令和5年度決算報告について
第2号議案 役員の選任について
会長表彰
報告事項
・令和5年度事業報告について
・会長、会長代行、副会長、専務理事の選定について
・令和6年度事業計画及び収支予算について
・令和6年度借入れ限度額の設定について

4 令和6年度第3回理事会

開催日 令和6年6月28日(金)
会 場 A N A クラウンプラザホテル松山 ダイヤモンドボールルーム
内 容 第1号議案 会長、会長代行、副会長、専務理事の選定について
第2号議案 理事会の代行招集者及び代行議長について

5 令和6年度第4回理事会

開催日	令和7年3月27日（木）
会 場	A N A クラウンプラザホテル松山 ルビールーム
出席者	理事・監事
内 容	第1号議案 令和7年度事業計画(案)について
	第2号議案 令和7年度収支予算(案)について
	第3号議案 令和7年度借入れ限度額の設定について
	第4号議案 令和7年度定時総会の開催日について
	第5号議案 令和6年度決算の承認議決行為について
	第6号議案 就業規則の一部改正について

観光部門

I 愛媛DMOの運営

I-1. 愛媛DMOの運営・地域との協働

“地域との協働”による誘客コンテンツや旅行商品の造成、ブラッシュアップ、関係事業者・団体間のネットワーク構築等に向け、県内各地域を精力的に訪問した。また、愛媛DMO推進委員会やエリア別担当者会議を開催し、愛媛DMOや各市町・事業者の取組状況等を関係者で共有し、幅広く意見交換を行った。

【愛媛DMO職員の訪問状況（R6.4～R7.3）】

	内 訳				
	総 数	商品造成	視察・イベント参加	会議・協議	その他
東予地区	32回	16回	10回	4回	2回
中予地区	39回	15回	12回	10回	2回
南予地区	30回	13回	10回	6回	1回

【エリア別担当者会議の開催状況】

【東予】

○日時：令和6年6月5日（水）14：00～15：30
○場所：SAIJO BASE
○参加者数：24名

【中予】

○日時：令和6年6月3日（月）13：30～15：00
○場所：リジェール松山
○参加者数：30名

【南予】

○日時：令和6年6月6日（木）13：30～15：00
○場所：西予市商工会館
○参加者数：33名

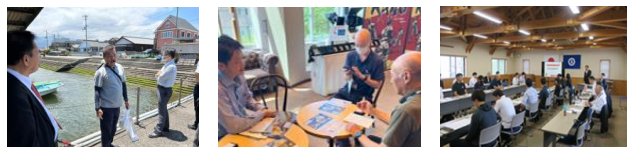
【愛媛DMO推進委員会の開催状況】

【第1回】（書面開催）

○時期：令和7年12月 ○内容：中間報告

【第2回】

○日時：令和7年3月12日（水）13：30～15：30
○場所：NOSAI えひめ
○内容：事業報告、関係機関の取り組み、意見交換



観光人材養成講座の開催

令和4年度から県内観光事業者・団体等の中堅・若手職員の育成を目的に人材養成講座を開催。6年度は、愛媛県や（一社）日本観光振興協会との共催によるセミナーや先進地視察等を実施。

第1回 セミナー概要

1. 日 程：令和6年9月12日（木）14：00～16：00
2. 場 所：愛媛県水産会館
3. テーマ：「国内・インバウンド誘客に向けた愛媛県の目指す姿を考える」
4. 講 師：じゃらんリサーチセンター 松本 百加里 氏
5. 概 要：愛媛県のエリア特性の分析結果や、データの活用方法の説明、秋田県をはじめとするインバウンド誘客の事例紹介
6. 参加者：67名（オンラインを含む）
※愛媛県「行政・事業者向け観光セミナー」と共同で開催



特別編 観光庁補助事業活用勉強会概要

1. 日 程：令和6年10月16日（水）13：30～15：00
2. 場 所：NOSA | えひめ
3. 概 要：観光庁補助事業（概算要求）説明、JNTO事業説明（四国運輸局）
中小省力化投資補助金、大阪・関西万博の紹介（四国経済産業局）
観光庁補助事業の有効活用事例の紹介（松山・道後ナイトタイムエンターテインメント実行委員会事務局）
4. 参加者：36名



I - 3. 人材の育成 (2)

観光人材養成講座の開催

第2回 先進地視察概要

1. 日 程：令和6年11月6日（水）～8日（木）
2. 視察先：秋田県（秋田県庁、（一社）田沢湖・角館観光協会等）
3. 概 要：第1回セミナーにおいて、欧米豪の高付加価値旅行者をターゲットにプロモーション戦略を展開した事例として紹介された「秋田県」と、対象エリアとなった「田沢湖・角館」エリアの視察、コンテンツ体験や事業者との意見交換等を実施。
4. 参加者：5名



第3回 セミナー概要

1. 日 程：令和7年2月27日（木）14：00～16：00
2. 場 所：NOSA | えひめ
3. テーマ：「四国×インバウンド：地域特性を生かしたインバウンド観光戦略」
4. 概 要：第1部 持続可能な地域の受入体制構築に向けて
第2部 四国におけるインバウンドの現状と課題
ー販売サイドの視点からー
5. 講 師：四国ツアーズ株式会社 出尾 宏二 氏・坂本 彩華 氏
6. 参加者：41名
※（公社）日本観光振興協会 地域連携観光振興事業セミナーと共同で開催



愛媛県への来訪者に関する基礎データの収集・分析や、県内の観光物産関係事業者の状況把握を行うことで、今後の観光振興施策・愛媛DMO事業の企画・立案等に活用。

(1) えひめ観光満足度調査

- ・調査対象：愛媛県内の観光地（対象12箇所）を訪れる観光客
- ・調査方法：調査員による対面聞き取り調査
- ・調査期間：夏季調査 令和6年8月 3日（土）～9月16日（月）
冬季調査 令和7年1月11日（土）～2月11日（火）
- ・回収数：夏季調査 1,247票 冬季調査 1,258票
- ・調査結果：<https://iyonet.com/令和6年度えひめ観光満足度調査結果/>
（委託先：（株）サーベイリサーチセンター）

(2) 事業者満足度調査

- ・調査対象：県内の観光物産関係事業者 1,013社・団体等
- ・調査方法：郵送及びWeb
- ・調査期間：令和6年12月～令和7年2月
- ・有効回答数：440（有効回答率：43.4%）
（委託先：（公財）えひめ地域活力創造センター）

II 旅行商品企画・受入体制整備

Ⅱ－１．県内周遊旅行商品等の造成・販売

オープントップバスを活用した県内周遊型旅行商品の造成・販売（愛媛県補助事業）

○R5年度に引き続き、２階建てオープントップバスを活用したバスツアーを実施。
○「しまなみ海道開通２５周年」を記念した商品や、限定グルメを楽しめる１５コースのバスツアーを企画・造成し、１０～１１月にかけて１３本催行、計２３７人に利用いただいた。



<コース一覧及び催行実績> ※太字コースが催行

- A: **せとうちみなとマルシェ&料理旅館富士見園特別会席**（東予）
 - B: **青いレモンの島 ゆめしま海道上陸**（東予）
 - C: 秋の久万高原町ロマンチック街道（中予）
 - D: **青空のレストランBy CONERUDE**（中予）
 - E: 絶品はなが牛ランチ 西予ジオストーリー（南予）
 - F: **伊予灘ものがたり双海編初冬の優雅なショートトリップ**（南予）
 - G: **えひめde温故知新タイムスリップミステリーツアー**（南予）
 - H: クルーズ船「にっぽん丸」お見送りツアー（中予）
 - I: **夜の松山をエンジョイ！華金星空号**（中予）※２本催行
 - J: 「KANO」観劇&昼食付ツアー（中予）
- 追加：ルーフトップバー ※３本催行
その他：サイクリングしまなみ出走権付ツアー
インバウンド向けしまなみシャトルバス
個別団体向け２コース ※３本催行



Ⅱ－２．インバウンドの地方誘客や消費拡大等（１）

（１）アドベンチャーツーリズムガイド育成支援事業（観光庁補助事業）

○海外で富裕層を中心に新しい旅行スタイルとして定着しているアドベンチャーツーリズム（AT）は、地域への経済効果が期待されるが、対応できるガイドの確保が課題。
○県内の自然や文化、アクティビティを活用したツアー実施に際し、海外の旅行会社から求められる品質・レベルに応えられるガイドを育成するための研修等を実施。

実施内容

①ATガイド育成セミナー（座学）

日 時：令和6年8月9日（金）13:30～16:00
場 所：愛媛県県民文化会館
参加者：21名

③先進地視察研修

期 間：令和6年10月17日（木）～18日（金）
視察先：東京都青梅市
参加者：6名

②実地研修（OJT）

ATガイド候補者6名が、実際のツアーに帯同し、現場でATガイドが果たすべき役割を学ぶOJT研修を実施。（1人1回・計6回実施）

④WMTC/WFA（野外救急救命）講習

期 間：令和6年11月18日（月）～20日（水）
会 場：ニンジニアスタジアムほか
参加者：11名



⑤モデルツアーコースの造成

ガイド候補生6名が、研修内容等を踏まえたモデルコースを造成



（２）車いすユーザーフレンドリー事業（観光庁補助事業）

- 外国人を含め、脚が不自由な方の潜在的な旅行ニーズは大きく、今後需要の拡大が見込まれる一方で、そうした方々が不自由なく観光を楽しめるコンテンツは限られている。
- 少しの工夫とお手伝いで、車いすユーザーにも体験が可能なコンテンツの洗い出しと商品造成を行うとともに、観光事業者等を対象としたセミナーを開催した。

実施内容

①観光コンテンツ調査・造成

目的：車いすユーザーが安心して観光のできるコンテンツを掘り起こし、造成する事で新たな需要につなげる。

内容：観光コンテンツの洗い出し、現地調査、コンテンツ造成・販売（下記6商品）

造成コンテンツ

- ・貸切福祉タクシーでめぐるしまなみ海道
- ・お気軽人力車体験とゆったり道後温泉別館 飛鳥乃湯泉
- ・しまなみチャータークルーズ
- ・大島の柑橘狩り体験
- ・砥部焼絵付け体験
- ・イルカを間近で見てみよう



②「こころのバリアフリー」セミナー開催

目的：「少しの工夫やお手伝い」により車いすユーザー等が快適に観光できるための受入体制を強化する。

日程：令和7年1月15日（水）、16日（木）

会場：愛媛県総合社会福祉会館

内容：セミナー（合理的配慮について、観光事業所対応事例等）、観光コンテンツ調査・造成業務報告、車いすユーザーの体験談

参加者数：42名

Ⅱ－４．地域と連携した商品造成（受託業務）

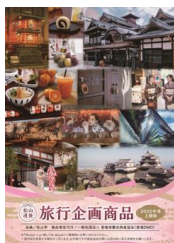
（１）松山旅行商品化等

松山関連の着地商品を造成・販売し、大手旅行会社等に活用を働きかけることで、大都市圏の旅行市場からの誘客に繋がった。（松山市からの受託業務）

業務内容

- ・着地商品の造成
- ・旅行企画商品集の作製
- ・着地商品の販売及び販売促進
- ・着地商品の管理・運営

旅行企画商品集の作製
（2025年度上期版）



新規商品の造成
（道後 湯&食 ナイトパス
"たべてみん券"）



（２）2市1町旅行商品化等

2市1町（松山市、東温市及び砥部町）の周遊旅行商品を造成し、旅行会社等に営業・販売することで、誘客に繋がった。



（３）美人の湯“鈍川温泉”リブランディング事業

「美人の湯」と言われる鈍川温泉と周辺の資源を組み合わせ、リトリートをテーマとした新たな観光コンテンツ開発に取り組んだ。

業務内容

ファムツアー実施、映像制作、コンテンツ造成等



（１）外国人観光案内所の運営

①えひめ愛顔の観光物産館

外国語対応スタッフを配置し、愛媛の観光情報、お土産などの案内を実施。

- ・配置状況：年末年始（12/29～3）を除く毎日10時～17時（原則）
- ・対応言語：英語(※)、中国語、韓国語、広東語、マレー語、スペイン語、イタリア語
- ・外国人立寄件数：19,203件

※スタッフ4名が交代で勤務、英語以外の対応可能な言語はスタッフにより異なる。

②愛媛・松山観光インフォメーションセンター

松山三越内の愛媛・松山観光インフォメーションセンターにおける観光案内等一部業務を委託。

- ・委託先：（株）まちづくり松山
- ・相談・案内件数：8,536件（うち外国人6,589件）

（２）台湾訪日教育旅行の受入

日本観光振興協会及び四国4県で連携し、台湾からの訪日教育旅行の受入を促進。

1. 現地説明会（R6.6.17～18）
台北市（127名）、高雄市（124名）
2. 現地学校訪問（R6.11.5）
台北市（3校）
3. 国内招請ツアー（R6.10.23～24）
・参加者：8名
・内容：道後温泉街散策、松山工業視察、真珠アクセサリー作り体験等
4. 教育旅行受入・PR活動
 - ・新北市職業高校派遣生（R6.5.23～24）
生徒23名、引率15名
 - ・新北市立錦和高級中學（R6.10.24～25）
生徒21名、引率3名
 - ・台北市立介壽國民中學（R6.11.1～2）
生徒28名、引率3名
 - ・國立竹東高級中學（R6.12.11）
生徒30名、引率2名
 - ・國立屏東女子高級中學（R7.1.20～21）
生徒28名、引率3名

Ⅲ 営業・誘客活動

Ⅲ－１．DMO主催商談会等の開催

県内各地域と国内・海外の事業者とのビジネス機会の創出に向け、昨年度に引き続き、愛媛DMO主催の商談会を国内では7月に東京で、海外では2月に香港で開催したほか、南予観光振興誘客・送客キャンペーンに係る商談会の開催支援等を行った。

（１）「愛媛観光プロモーション&商談会」（東京）

- ・日時：令和6年7月24日（水）13：00～17：00
- ・場所：東京国際フォーラム
- ・内容：全体説明（愛媛県の観光トピックス等）、個別商談
- ・参加者：国内大手旅行会社13社・県内観光事業者等19団体（当DMO含む）



（２）南予観光振興誘客・送客キャンペーン 商談会開催支援（東京）

- ・日程：令和6年11月21日（木）
- ・場所：ホテルメトロポリタンエドモント
- ・内容：個別商談会・発表会・懇親会
- ・業務内容：旅行会社募集・会場等手配・運営補助・フォローアップ等
（委託元：南予広域観光プロモーション協議会）



（３）愛媛県観光説明会・商談会（香港）

- ・日時：令和7年2月19日（水）13：30～17：30
- ・場所：New World Millennium Hong Kong Hotel
- ・内容：愛媛県観光説明、個別商談、B to Cセミナー
- ・参加者：香港側旅行会社11社・県内観光事業者等12団体



Ⅲ－２．ファムツアーの実施（受託業務）

愛媛県内への誘客・広域周遊促進に向け、関係団体との連携・協力の上、大都市圏の旅行会社等を招へいたしたファムツアーを企画・運営。（受託業務として実施）

（１）松山-別府周遊型旅行商品造成支援テストツアー

- ・日程：令和6年7月31日（水）～8月2日（金）
（うち愛媛県内は8月1日（木）～2日（金））
- ・内容：NIPPONIA HOTEL レストランでの昼食、まち歩き体験、道後温泉貸切室、お茶屋体験、お遍路体験、「坂の上の雲ミュージアム」「萬翠荘」視察等（愛媛県内）
- ・参加者：13社17名
（委託元：松山別府観光誘致促進協議会）



（２）南予観光振興誘客・送客キャンペーン ファムツアー

- ・日程：令和6年9月4日（水）～6日（金）
- ・内容：保内・卯之町・内子散策、佐田岬半島ミュージアム視察、「大洲のうかい」鑑賞、宇和島闘牛視察、シーウォーカー・キャニオニング体験、「伊予灘ものがたり」乗車体験等
- ・参加者：21社31名
（委託元：南予広域観光プロモーション協議会）



旅行会社や関係団体主催の商談会等への参加や、個別営業を精力的に実施した。

(1) 国内向け商談会等への参加（延べ11回）

内容（主催等）	会場	時期
J R 四国	大阪	5月
阪急交通社	倉敷	5月
読売旅行	倉敷	6月
愛媛DMO主催商談会	東京	7月
KNT-CT	道後	7月

内容（主催等）	会場	時期
ツーリズムEXPO	東京	9月
四ソー創主催	東京	10月
四ソー創主催	大阪	10月
南予観光プロモーション	東京	11月
阪急交通社	琴平	12月
読売旅行	岡山	1月

(2) 旅行会社への個別営業（延べ236社）

営業エリア	実施時期	延べ訪問社数
首都圏	5・10・2月	21社
中部	5・11月	7社
関西	5・10・11・2・3月	35社
中国	6・8・10・11・2月	54社
四国	5・9・10・1・2月	48社
九州（福岡・大分・宮崎・熊本）	4・8・10・3月	71社



Ⅲ-4. 海外向け営業・誘客活動

国内外で開催されるインバウンド向け商談会やフェアへの参加に加え、ファムトリップの受入、香港・台湾・豪州で個別セールス活動を実施した。

(1) 海外向け商談会等への参加・セールス活動

主催・対象等	会場	時期
首都圏在住台湾人	東京	7月
四ソー創・広州総領事館主催	オンライン	8月
VJTM	東京	9月
釜山トラベルフェア	釜山	9月
FITフェア	バンコク	11月

主催・対象等	会場	時期
県主催ベトナム説明会	松山	1月
香港旅行会社セールス	香港	2月
県主催台湾商談会	台北	2月
台湾旅行会社セールス	台北・台中	2月
豪州旅行社セールス	シドニー	3月

(2) ファムトリップ等の受入

来訪者・内容	月	人数	視察先
インバウンド向け旅行会社	4月	2人	中予
中国旅行会社	7月	5人	中・南予
台湾ゴルフ関係（松山空港利用促進協議会）	7月	9人	東・中・南予
インバウンド向け旅行会社	12月	3人	東・中・南予



(1) 旅行会社パンフレット掲載への助成 (2) 愛媛DMO商品（マグロ商品）の販売

①募集型企画旅行（添乗員同行）支援事業

2024年度上期商品：15件 1,729人泊

2024年度下期商品：9件 1,982人泊

成果連動型送客事業

上記①支援事業のうち50人泊以上の送客実績に応じて加算：計15件

②募集型企画旅行（個人型）支援事業

2024年度下期商品：3件 2,022人泊

2025年度上期商品：3件※現在販売中

③協会商品販売促進事業

2024年度下期商品：5件

2025年度上期商品：5件

日本初となる「マグロー一本釣り体験」を富裕層に訴求する看板商品としてR4年度に造成し、ブラッシュアップを続けてきた商品が初めて成約。「サバキ女子」による解体ショーやプレミアムランチを組み合わせたツアーを実施。

お客様 概要	
体験日	2024年8月15日（木）
参加者	母（40代） 長男（11歳） 次男（4歳）
居住地	東京都
申込み経緯	愛媛県公式観光サイト「いよ観ネット」特集ページからの問い合わせ



Ⅲ－６．旅行商品の販売実績

①着地型旅行商品の販売実績

R6年度 年間販売実績 販売人数：15,527名（前年比146.3%）

販売額：17,267千円（前年比149.9%）

販売実績の推移

項目\年度	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
利用人数	6,111	3,681	2,035	6,482	10,610	15,527
売上額（千円）	5,555	4,161	2,273	8,558	11,518	17,267

利用人数・売上とも3年連続で過去最高を更新

②インターネット販売（いよ観ネット・協会HP販売）

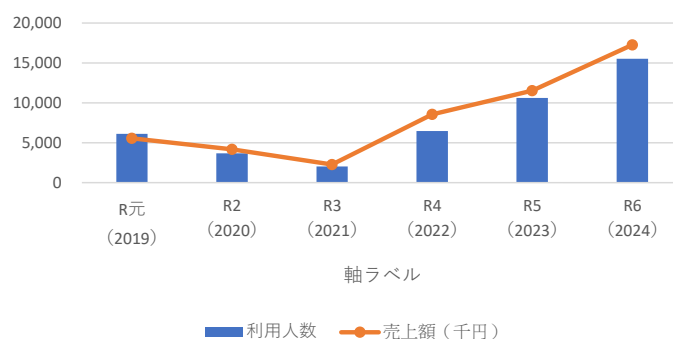
R5年度より予約販売システム（JTB BOKUN）を活用し、「いよ観ネット」で愛媛DMO造成商品の販売を開始。（協会HPでも販売）

R6年度 年間販売実績（①の実績に含む）

取扱人数：445名（前年比 364.7%）

販売額：911,360円（前年比 252.1%）

旅行商品販売実績推移

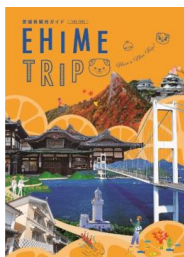


IV 情報発信・その他観光事業

IV-1. 情報発信①

主な取り組み実績

- (1) 県公式観光ホームページ「いよ観ネット」の運営管理
保守管理、最新情報の追加、プッシュ機能追加等
- (2) 季節のイベント情報の掲載
季節（夏、秋、冬、春）のイベント情報を協会HP内でGoogle Map上に掲載
- (3) 着地型旅行商品PR動画の制作
河原デザイン・アート専門学校と連携した動画を制作（5本）、YouTubeにて公開
- (4) デジタルサイネージによる観光物産PR映像等放映
「えひめ愛顔の観光物産館」入口にモニターを設置し、有料放映ツールとして運用
- (5) 愛媛県公式観光レジャーガイド「愛媛本2025版」監修
- (6) 愛媛県観光ガイド「EHIME TRIP」データ更新・増刷
- (7) 愛媛県多言語版観光HP「Visit Ehime Japan」の管理（問い合わせ対応等）
- (8) SNSによる情報発信（英語版Instagram、Facebook 及び香港版（広東語）Facebook）



航空会社機内誌を活用したプロモーション

- (1) 「ISHIZUCHIアドベンチャーツーリズム」構築事業（SKYWARD 2024年11月号）
- (2) 世界が認めた持続可能な観光地「大洲」と「道後温泉・松山」をめぐるプレミアムコンテンツ造成事業（SKYWARD 2024年12月号）
※観光庁「地域観光新発見事業」関連
- (3) 大阪・関西万博を契機とした誘致促進（SKYWARD 2025年4月号）
※松山市と共同出稿



Ⅳ-3. その他の観光事業

主な取り組み実績

- (1) 物産部門と連携したプロモーション活動
「サイクリングしまなみ2024」での観光P R（R6.10.26～27）
仙台藤崎百貨店「えひめ・松山の物産と観光展」での観光P R（R6.11.14～25）等
- (2) 「ふるさとふれあい塾」への協力
松山商工会議所、松山市、松山コンベンション協会と連携し、講師派遣等を実施した。
- (3) 観光地域づくり法人（DMO）の体制強化（外部専門人材の登用）
インバウンド向けコンテンツ造成・販売等（観光庁補助事業）
- (4) コンベンション開催支援
100人以上の規模のコンベンション主催者への助成を行った。
R6年度実績：37件、5,375千円、延宿泊者数25,827人
- (5) 観光物産振興団体連携事業・表彰関係
当協会会長表彰のほか、（公社）日本観光振興協会四国事務局への推薦等を実施した
- (6) 観光物産振興事業
令和6年度に後援・協賛・共催・協力申請された15事業に対し、名義後援等を行った。

物産部門

I 普及・販路拡大事業

I-1 「えひめ愛顔の観光物産館」における紹介宣伝及びあっ旋

「えひめ愛顔の観光物産館」では、観光誘客の促進に努めるとともに、什器のリニューアルを行い、冷蔵商品のアイテム拡充を図るなど県産品の紹介宣伝及び販売拡充を行った。
また、好調なインバウンド需要を背景に、免税売上が4,908千円（前年度2,448千円）と過去最高を記録した。

【物産館売上及び来館者（前年度比較）】

売上額	161,654千円	前年度実績	179,851千円
来館者数	316,037人	前年度実績	341,527人

（1）物産の紹介宣伝及びあっ旋

- 新商品・話題性の高い商品の展示販売
- 道の駅フェア実施による、県内市町の特産品の宣伝紹介及びあっ旋

（2）物産の販売促進

- 季節の「旬」コーナー等を展開
- 優待サービス券を主要ホテル及び観光施設に配布
- SNS等での告知と連動した商品の展示
- 四季折々の館内装飾を行い季節感を演出

（3）観光情報・県産品情報の発信

- 空港、駅、港、主要観光施設等でのチラシ配置
- デジタルサイネージを活用した最新の観光・県産品情報の発信
- ガイドブックや観光情報誌等による観光物産館の広告宣伝の実施

（4）安全・安心への取組み

- 自動消毒器等感染防止施策の継続

（5）環境問題への取組み

- バイオマスレジ袋の使用によるプラスチックごみ・ナイロンごみの削減

（6）利便性の向上

- 自動釣銭機能付きのレジ端末機による、レジ待ち時間の短縮・釣銭誤りの防止・作業効率改善
- 提携駐車場の料金割引サービスの実施



ECサイト「愛ある愛媛いいよかん」（楽天・ヤフー）において、新商品の開拓や特集ページの作成、クーポンの発行などにより、県産品の販売促進を図った。

【ネットショップ「愛ある愛媛いいよかん」（前年度比較）】

売上額	36,631千円	前年度実績	32,336千円
注文数	7,141件	前年度実績	6,186件

(1) ショップの魅力向上

- 新規イベントページ作成(1回)
- 季節商材を紹介する特設ページ作成(24回)
- 話題性のある26社82商品を新たに追加

(2) 越境EC

- 楽天プラットフォームを活用、中国JDMallへの出品
- Miaumall（令和6年12月取扱い終了）、中国版TikTokへも販路拡大
- 酒、真珠、コーヒー、化粧品、食品を出品

販売件数	売上
64件	2,503千円

(3) 県産品販売促進

- 特集ページやキャンペーン、イベント等に合わせたクーポンの発行

クーポン利用件数	クーポン金額	クーポン利用売上
1,591件	266千円	6,952千円



I-3 県産品の紹介・販路拡大事業

県内物産展等に積極的に出店し、県産品の販売に努めた。また愛媛県共通返礼品「かんきつ定期便」の取り扱いにより、県内外への県産品の普及促進を図った。

【外商売上額（前年度比較）】

売上額	34,187千円	前年度実績	42,766千円
-----	----------	-------	----------

(1) 県内物産展・県外ゆるキャライベント

- 県内の各種コンベンション・イベント等での県産品の販売に加え、みきゃんが県外で出演するゆるキャライベントでグッズを販売

出展イベント数	イベント参加人数(累計)	イベント売上
13件	98,210人	2,737千円

(2) ふるさと納税返礼品

- 愛媛県共通返礼品「かんきつ定期便」受注・発送

受注件数	売上
229件	6,322千円

(3) 県外青果店や道の駅等への県産品のあっせん販売

受注件数	売上
9社	5,453千円

(参考) 業務受託

- 自治体の委託(松山市100歳長寿祝品)によりカタログギフトを作成し、記念品の受注・発送を実施

委託期間	カタログ掲載商品	配送数	売上
R6.7~R7.2	18点	190人	2,431千円



(5) 簡易カタログによる県産品紹介・販売

○官公庁や関係団体、企業とのネットワークを活用し、季節に応じた簡易カタログによるフェアを企画し、県産品のPRと販売を促進

【えひめ夏のご褒美フェア】

実施期間	カタログ掲載商品	販売先	売上
R6.7~R6.8	63点	46団体	2,913千円

【えひめ新春ご褒美フェア】

実施期間	カタログ掲載商品	販売先	売上
R6.12~R7.1	59点	26団体	1,221千円

(6) 愛媛県観光物産協会チャレンジショップの認定

○県産品の流通拡大を目指すエリア・地域等に新たに当協会のチャレンジショップを認定し、会員事業者の商品及び商品を使用したメニューの販売を推進

【チャレンジショップ1号 みきやんパーク札幌 (R6年7月~)】

取扱商品数	売上
50商品	1,167千円

【チャレンジショップ2号 札幌開発株式会社 (R6年11月~)】

取扱商品数	売上
3商品	2,314千円

(7) 株式会社APR TRADINGへの原材料販売

○飲食店を展開する(株)APR TRADING (札幌市)へ会員事業者の商品が期間限定メニューの原材料として納品



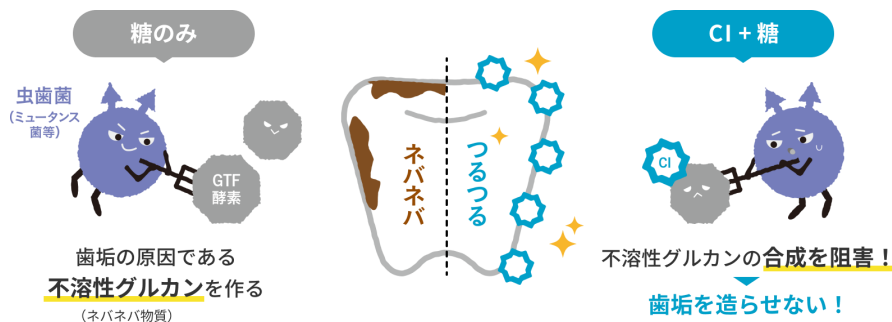
I-4 県内企業の商品開発支援等

○国内大手・日新製糖株式会社の新商品「CIデキストラン」の活用について有志会員事業者を集めた説明会及び商談会を開催。今後、需要拡大が予想される「CIデキストラン」を導入した新商品開発をサポート。

○商談会の結果、3社が新商品開発を実施中（R7年3月末時点）。

《CIデキストランとは》

- ・大きな特徴は「歯垢の形成の抑制」
 - ・糖類であるが「甘くない」
- ↓
- ・少量を食品に加えるだけで、味を変えずに上記効果を得る事が可能



物産部門

Ⅱ 県外における紹介・宣伝及びあっ旋事業

Ⅱ－１ 「せとうち旬彩館」運営支援

香川・愛媛の特産品の展示販売、観光案内、郷土料理、食材の提供を通して、物産の販路拡大と観光情報の発信を図るとともに、両県のイメージアップに努めた。
「今月の隠れた逸品コーナー」で取り扱う話題性のある商品を提案するなど、愛媛県産品の販路拡大に努め、旬彩館の円滑な運営に協力した。

【物産販売状況（愛媛県分・香川県分総計）】

売上額	394,456千円	前年度実績	399,381千円
うち愛媛分	221,341千円	前年度実績	209,827千円
レジ通過者数	366,742人	前年度実績	350,323人

Ⅱ－２ 大阪物産あっ旋所管理運営

- みなみフェス2024でキッチンカーを出店するなど、県産品の認知度を向上させる取り組みを積極的に実施。
- 柑橘入荷時にSNSで情報発信を行うなど、顧客満足度の向上に努めた。
- 令和５年度に２台目の冷凍ケースを導入し、幅広く新たな商品を展開しながら、安定的な売上確保に努めた。

売上額	19,533千円	前年度実績	19,917千円
レジ通過者数	10,531人	前年度実績	10,341人

（催事関連の取組み）

- ・ 県外の百貨店や量販店などにおいて、県産品の販売を行う「愛媛フェア」を開催するとともに、県外での県産品販売イベントに参加し、県産品を通じた愛媛県の認知度向上、魅力発信に努め、愛媛県への誘客に努めた。

（商社関連の取組み）

- ・ 県産品の販売促進策として、愛媛県営業本部と連携し株式会社日本アクセスが開催する商談会に引き続き参加。同社に口座のない会員事業者が出展し、令和６年度、新規含めて成約件数が拡大。
- ・ 伊藤忠食品株式会社主催の展示会に初参加し、12月の社内商談会に２社、1月の名古屋展示会に６社が参加。その内２社が令和７年度のお中元ギフトを中心に成約に繋がった。

催事件数	59件	前年度実績	68件
催事売上	262,753千円	前年度実績	203,967千円
商社契約成約数	10社 46件	前年度実績	12社 43件
商社売上	9,725千円	前年度実績	7,439千円
手数料収入（合計）	13,743千円	前年度実績	11,393千円

物産部門

Ⅲ 愛媛DMO事業

Ⅲ－１ 新たな百貨店等におけるフェア開催（一部再掲）

- イオン系列のほか、阪急うめだ本店をはじめとする大都市圏の百貨店、量販店など計15か所の催事未実施店で「愛媛フェア」を実施。
- 新たなチャレンジとして1日に40万人以上が乗降する阪急梅田駅構内の催事場において、「愛媛フェア」を開催。
- 県産品販売を通じた愛媛県の認知度向上、魅力発信に努め、愛媛県への誘客に努めた。



【阪急梅田駅エキナカ催事の様子】

Ⅲ－２ 観光物産館における「道の駅フェア」の開催（再掲）

県内道の駅でしか取り扱いのない限定商品の展示販売を行い、地域物産の販売促進と、各道の駅への観光客の誘引を図るため、令和6年5月～2月(12月は除く)に、観光物産館特設コーナーにおいて、「道の駅フェア」を開催した。

Ⅲ－３ 商品開発支援（再掲）

国内大手・日新製糖株式会社の新商品「CIデキストラン」の活用について有志会員事業者を集めた説明会及び商談会を開催し、今後需要拡大が予想される「CIデキストラン」を導入した新商品開発をサポートした。

Ⅲ－４ 愛媛県観光物産協会チャレンジショップの設置（再掲）

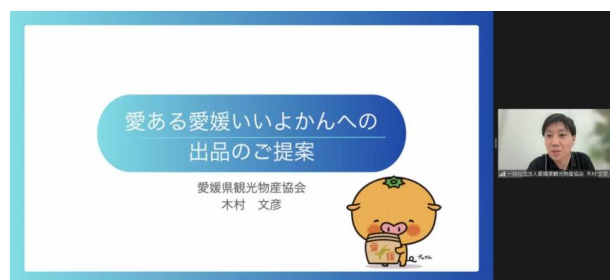
- 県産品の流通拡大を目指すエリア・地域等に当協会のチャレンジショップを新たに認定、会員事業者の商品及び商品を使用したメニューの販売を推進した。
- チャレンジショップ1号店である「みきゃんパーク札幌」には観光情報ブースを設けて愛媛県への誘客に努めた。



○愛媛県・楽天と共同で、会員事業者及び愛媛県の「すご味」「すごモノ」に登録されている非会員事業者に対して、当協会オンラインショップへの新規出展及び協会への入会に関するオンライン説明会を実施。

- 4社が20品目の商品を新規出展
- 3社が入会

○オンラインショップ訪問者に対する訴求力を高めるため、松山デザイナー専門学校生徒の協力の下、Yahoo!ショッピングの商品ページのリニューアルを実施。
今後の販売増に向け、継続して連携予定。



Ⅲ－６ 株式会社エイチ・ツー・オー商業開発との連携

○令和6年8月26日、愛媛県・株式会社エイチ・ツー・オー商業開発及び当協会の三者で連携協定を締結。

○企業版ふるさと納税（人材派遣型）を活用して、同社商品部の社員を当協会マネージャー職として愛媛DMOに受入れ

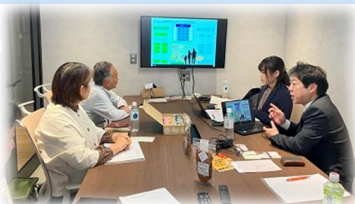
○同氏は伊藤忠食品株式会社等の大手商社との新規口座開設・商品提案・展示会出展準備、全国の「愛媛フェア」における運営全般等を担当し、愛媛県の魅力発信・誘客に尽力。

○令和7年度以降についても、同社の運営するイズミヤ千里丘店における催事の拡充、大阪・関西万博に関する連携強化を予定



【三者協定締結式の様子】

- 令和 6 年度、大手食品商社 伊藤忠食品株式会社との口座を開設
- 伊藤忠食品株式会社 個別勉強会（有料）
 - 日時：令和 6 年10月25日・26日
 - 場所：愛媛県庁
 - 内容：同社主催の展示会に出展するための勉強会。バイヤー視点からの商品の訴求力を高める方法を教授された。10社が参加。
- 伊藤忠食品株式会社 社内展示会（有料）
 - 日時：令和 6 年12月11日
 - 場所：伊藤忠食品株式会社東京本社
 - 内容：勉強会を受講した事業者のみが出店可能な同社バイヤーを対象とした社内展示会。6社が出展。
- 伊藤忠食品株式会社 全国バイヤー向け展示会「FOOD WAVE 2024 NAGOYA」（有料）
 - 日時：令和 7 年 1 月15日・16日
 - 場所：ポートメッセなごや
 - 内容：勉強会を受講した事業者のみが出店可能な全国の仕入権限を持つバイヤー1,500名を対象とした展示会。6社が出展。



個別勉強会



バイヤー向け商談会会場